

2010年9月2日
東日本旅客鉄道株式会社

東海道線新橋駅改良工事の着手について

東海道線新橋駅において、バリアフリー設備整備、耐震対策及び駅構内の混雑緩和を目的とした改良工事に11月より着手することとなりましたのでお知らせします。

1. 駅改良工事の概要

新橋駅は、東海道線、山手線、京浜東北線及び横須賀線が乗り入れる、1日当たり乗車人員約25万人の駅です。

一方で、バリアフリー整備や耐震対策が未了であることや、コンコースが南北に分断され、かつ狭隘なことによる混雑が課題となっており、今回、改良工事に着手することとしました。

改良工事内容

・ バリアフリー設備整備工事

東海道線ホーム(1面)、山手線・京浜東北線ホーム(2面)及び横須賀線ホーム(1面)にそれぞれエレベーターを設置します。また、地上コンコースと地下コンコースを連絡するエレベーターを設置します。

・ 耐震対策工事

東海道線の鉄筋コンクリート高架橋の耐震補強及び山手線・京浜東北線のレンガアーチ高架橋の補強・改築を行います。

・ 駅構内の混雑緩和工事

駅構内のレイアウトを変更し、南北のコンコースを一体化し、混雑緩和を図ります。

2. 今後のスケジュール

バリアフリー設備については、2016年度までに全てのエレベーター整備を完了します。

耐震対策については、2013年度に東海道線の耐震対策を完了させ、以降順次山手線・京浜東北線の耐震対策を行います。

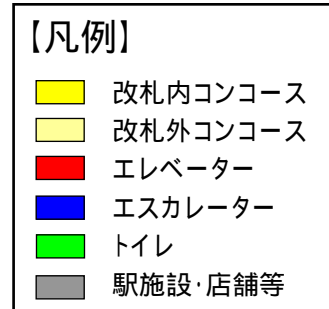
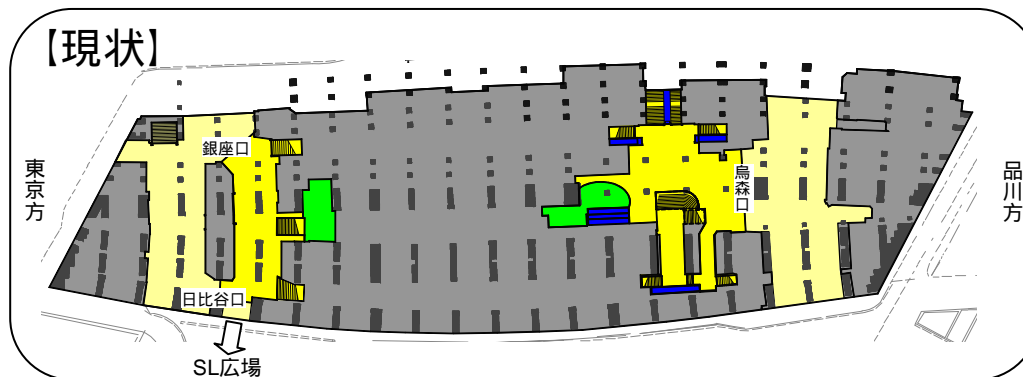
駅構内の混雑緩和については、2013年度に暫定的に南北コンコースの一体化を図ったのち、拡張工事を行います。

3. その他

駅改良工事期間中は、ご利用のお客さまにご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

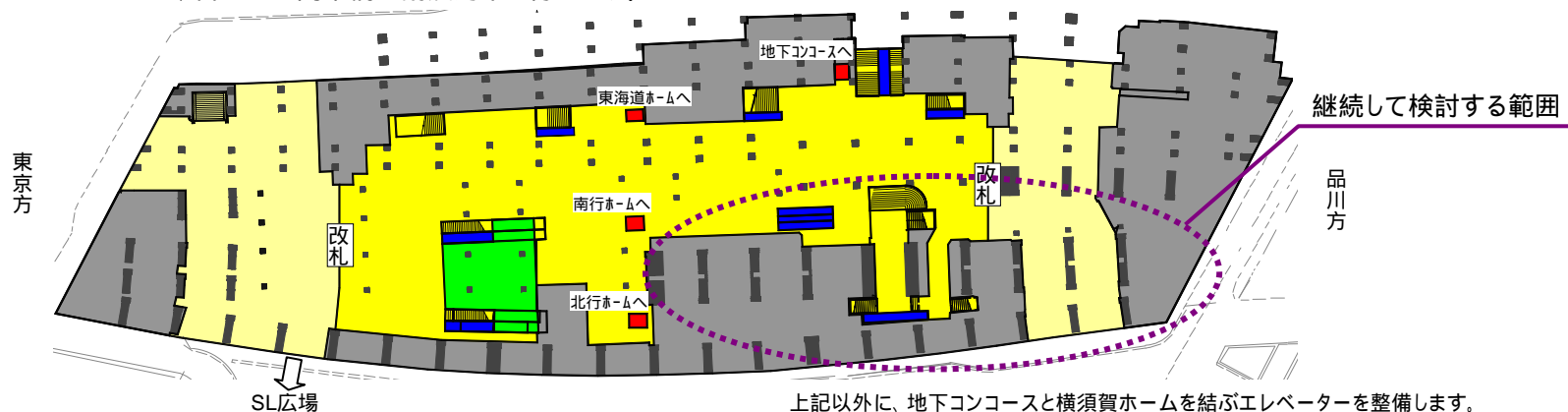
新橋駅改良の概要

(別紙)



【計画】

南北のコンコースを一体化し拡幅すると共に、各ホーム・コンコース及び地上・地下を結ぶエレベーターを整備します。また、合わせて高架橋の耐震対策を行います。



上記以外に、地下コンコースと横須賀ホームを結ぶエレベーターを整備します。



上記整備案は現時点での計画であり、今後、レイアウト及びデザイン等を変更する場合があります。